

# 「病院のお仕事」 第12回 看護助手編

病院職員は普段どんな1日を過ごしているか？皆様にはなかなか想像がつかないかもしれません。このコーナーでは病院で働くスタッフの1日についてご紹介します。

看護助手は、7：30～16：30までの早番、9：00～18：00までの日勤、16：45～翌8：30までの夜勤の3つの勤務がありますが、ここでは早番の1日についてご紹介します。

7:30 出勤 午前業務開始	▶	助手夜勤者から申し送り 患者さん朝食準備(ベッドのギャッチアップ、テーブルセッティング等)
8:00	▶	患者さん朝食 ・患者さんに応じて食事介助
8:40	▶	病棟申し送り参加
9:00	▶	清拭、病衣交換、体位交換 月・水・金→入浴日 患者さん飲水用水汲み、環境整備
10:45	▶	カンファレンス参加
11:00	▶	オムツ交換、体位交換 患者さん昼食準備
11:30	▶	患者さん昼食
11:30 昼休み	▶	交代でお昼休みをとります
13:30 午後業務開始	▶	オムツ交換、体位交換 月・水・金→入浴介助 火・木→リネン業務 環境整備、患者さん飲水用水汲み
16:00	▶	オムツ交換、体位交換
16:30 業務終了		



※この他、入退院のベッド周囲準備、片付け、シーツ交換、排泄介助、入浴介助等を行っています。また、患者さんの状態を助手全員が把握できるように、カードックス、連絡ノートを用いて助手同士、常に情報交換を行っています。

又、不定期ではありますが助手ミーティングを開催し、業務の改善に努めています。

私達看護助手は、入院患者さんの生活介助全般に携わっています。患者さんが困っていること、危険リスク等に気づいたら即報告し、看護師さんにも情報共有してもらい、よりよい看護に繋がれるように、チームの一員として業務にあたっています。助手みんなの意見を病棟全体で真剣に考え、患者さんに必要なことは取り入れられ、とても充実しており、やりがいがある仕事です。

